



日本共産党市議会議員

おぜき栄子の

無料法律相談会

にこっと通信

ホームページ <http://www.dl.dion.ne.jp/~smileiko>
Eメール smileiko@dl.dion.ne.jp

第47号
足利市田中町789
第3石川ビル3階
市議会議員
おぜき栄子
TEL・FAX
72-7848

いま不況で苦しむ市民の暮らし・福祉を守ることが先決です！

すべての事業見直しで
暮らし福祉を守る努力を！
平成二二年度の一般会計予算
平成22年度足利市一般会計予算は、歳入総額485億7千万円で、前年度より2.2%の増加で、子ども手当ての20億円の新設分を除くと、減少となっています。借金及び公債費は、減らしたものの引き続き、借金財政の負担が重くのしかかり、市税の落ち込みで、大変厳しい財政状況になっています。アメリカに端を発した金融危機による経済の低迷で、中小企業への関連企業からの仕事がないなどの状況が続いています。



すべての事業見直しで、
暮らし福祉を守る努力を一
平成二二年度の一般会計予

市内業者にも同等の施策を
商工費は、企業誘致事業費に98
00万円を計上しており、インター
ビジネスパーク等への優遇施策です
が、市内の中小業者への優遇施策は



5.1 のデータでデータ行進する地方議員団

学力テストより、
テストバッテリーの充実を！
教育費は約8割の学校で学力テ
ストを実施する予定になつてゐるが
市町村、学校単位での競争をあお
るなど問題が指摘されています。
本市は、テストバッテリーという昭
和44年から行つてゐる子どもの到
達度を把握できる優れた実践があ
ります。学力テストの中止を選択し
た自治体もあり、止めるべきです。
以上の理由からおぜき議員は、一般
会計予算に反対しました。議員採決
の結果は賛成14、反対12の僅差で成
立しました。



100歳になつたら、3万円

敬老祝い金条例の改正は、平成21

85歳から5年ごとの支給に削減されたばかりです。これを一举に100歳に引き上げることはこの制度の目的である長寿を祝うことからも逆行するとおぞき議員は、反対しました。議員採決は、賛成13、反対13と同数となり、議長採決でやつと成立しました。あと一人反対者が出れば、否決に追い込むことができ、残念な結果となりました。他に、議員による5000円の商品券を長寿祝い金にする提案が、最終日の本会議に上程されました。おぞき議員は削減ではなくこれまでの実施を続けることを主張し、反対し、反対多数で否決されました。

基金を取り崩したことは、おぜき議員の主張の一部が実現し、負担軽減の前進と評価できます。

基金取り崩し、国保会計繰り入れ
平成22年国民健康保険特別会計は、景気低迷による所得の減少など、保険税収入減少を見込み、基金約2億9千万円を取り崩し、国保会計に繰り入れました。しかし、基金は、5億円も残しています。高すぎる国保税の引き下げの努力不足と病院窓口で医療費が全額自己負担となる資格証発行は、中止するべきと反対しまし

基金取り崩し、 国保会計繰り入れ

國保会計繰り入れ

三月議会報告

総務費は、昨年に続いて事業仕分けを行うために100万円計上し、予算審査の中で、昨年の残り90事業のうち20～30事業を対象に仕分け作業を実施予定であることが明らかになりました。昨年の事業仕分けにより22年度予算は、福祉予算を中心につけています。一般会計・特別会計事業全体の見直しが必要です。

ありません。このような優遇施策を市内の中 小業者へも拡大するべきです。
土木費は、鹿島山下線街路事業は財政状況が厳しい中、急いで進め
る必要があるのか疑問です。
事業を一旦凍結し、予算全体のなかで緊急度の高い順から、道路整備を計画的に進めるべきです。何より、生活道路の整備を優先するこ
と、そのことで地元業者に仕事が回ります。

基金取り崩し、
国保会計繰り入れ
平成22年国民健康保特別会計
は、景気低迷による所得の減少など
保険税収入減少を見込み、基金約2
億9千万円を取り崩し、国保会計に
繰り入れました。しかし、基金は、5億
円も残しています。高すぎる国保税
の引き下げの努力不足と病院窓口で
医療費が全額自己負担となる資格
証発行は、中止するべきと反対しまし

